

平成29・30・31年度

建築積算士

更新講習テキスト

公益社団法人 日本建築積算協会

Contents

刊行にあたって

はじめに

第1編 基本知識

第1章 公共工事における最近の動向

1. 公共工事の入札契約制度 4
 - 1.1 公共工事における入札契約方式の特徴 4
 - 1.2 会計法と入札契約制度 4
 - 1.3 予定価格 5
 - 1.4 低入札価格調査 6
 - 1.5 入札契約制度の見直し（中建審建議による制度改革） 7
 - 1.6 入札契約適正化法 8
 - 1.7 総合評価落札方式 9
 - 1.8 公共工事の品質確保の促進に関する法律 10
 - 1.9 低価格入札に対する対策 11
 - 1.10 総合評価落札方式の改善 12
 - 1.11 国土交通省直轄工事における総合評価落札方式の実施状況 13
 - 1.12 社会保険等未加入対策 14
 - 1.13 公共工事の入札契約方式の適用に関するガイドライン 14
2. 公共建築工事の積算 24
 - 2.1 発注者の積算 24
 - 2.2 発注者の積算業務の内容 24
 - 2.3 単価 25
 - 2.4 統一された積算基準類 27
 - 2.5 営繕積算システム 27
 - 2.6 円滑な施工確保の対策（不調・不落対策） 28
 - 2.7 営繕積算方式活用マニュアル 29
 - 2.8 入札時積算数量書活用方式の試行 29
 - 2.9 営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン（案） 31
3. 官庁営繕における最近の主要な取り組み 32
 - 3.1 バリアフリー・ユニバーサルデザインの推進 32
 - 3.2 環境負荷低減への取り組み 32
 - 3.3 木材利用の推進 32
 - 3.4 防災機能の強化 33
 - 3.5 津波対策の推進 33
 - 3.6 設計業務の業務成績評定 34
 - 3.7 公共建築工事見積標準書式の改定 35
 - 3.8 BIM 導入の試行 35

3.9	PFI 事業	35	1
3.10	コスト管理ガイドライン	36	2
3.11	工期設定の基本的考え方	37	3
第2章 資格制度について			4
1.	資格認定制度	40	5
2.	建築積算士	42	6
3.	建築コスト管理士	44	7
4.	「Chartered Quantity Surveyor」と「RICS」	46	8
5.	建築積算士補	48	9
6.	認定資格は社会からどのように評価されているか	50	10
			11
第2編 応用知識			12
第1章 改修工事の知識			13
			14
1.	防水改修工事	56	15
1.1	一般事項	56	16
1.1.1	適用範囲	56	17
1.1.2	改修工法の種類および工程	56	18
1.2	専用仮設工事	57	19
1.2.1	一般事項	57	20
1.2.2	専用仮設の計測・計算	59	21
1.3	防水改修工事	60	22
1.3.1	改修工法	60	23
1.3.2	改修の計測・計算	63	24
1.3.3	撤去の計測・計算（外部）	66	25
1.4	防水改修工事の積算要領	66	26
1.4.1	一般事項	66	27
1.4.2	防水の計測・計算	67	28
1.4.3	防水改修工事 [積算事例]	69	29
2.	外壁改修工事	79	30
2.1	一般事項	79	31
2.1.1	適用範囲	79	32
2.1.2	調査	79	33
2.2	専用仮設工事	80	34
2.2.1	専用仮設の計測・計算	80	35
2.3	外壁改修の種類と工法および積算事例	83	36
2.3.1	コンクリート打放し仕上げ外壁の改修	83	37
2.3.2	モルタル塗り仕上げ外壁の改修	93	38
2.3.3	塗り仕上げ外壁の改修	100	38
2.3.4	タイル張り仕上げ外壁の改修	114	40
2.3.5	金属板（パネル）加工材外壁の改修	124	41
3.	内装改修工事	133	42
3.1	一般事項	133	

1	3.1.1	適用範囲	133
2	3.1.2	新築との相違点と留意事項	133
3	3.2	専用仮設工事	134
4	3.2.1	一般事項	134
5	3.2.2	専用仮設の計測・計算	139
6	3.3	解体撤去工事	140
7	3.3.1	一般事項	140
8	3.3.2	撤去工事の計測・計算	146
9	3.4	内装改修工事	148
10	3.4.1	一般事項	148
11	3.4.2	内装改修工事の計測・計算	157
12	3.4.3	内装改修関連見積シート	159
13	3.5	内装工事見積実例	167
14	3.5.1	工事仕上概要および設計図	167
15	3.5.2	数量積算	168
16	3.5.3	内訳明細書	171

第2章 鉄骨工事の知識

19	1.	溶接	180
20	1.1	溶接継手の方式	180
21	1.2	溶接開先形状	182
22	1.3	完全溶け込み溶接	183
23	1.4	部分溶け込み溶接	183
24	1.5	隅肉溶接	184
25	1.6	代表的な溶接工法	184
26	1.6.1	被覆アーク溶接（アーク手溶接）	184
27	1.6.2	ガスシールドアーク溶接	185
28	1.6.3	セルフシールドアーク溶接	186
29	1.6.4	サブマージアーク溶接	186
30	1.6.5	エレクトロスラグ溶接	188
31	1.6.6	スタッド溶接	190
32	1.7	溶接部の検査	191
33	1.7.1	溶接後のチェック項目	191
34	1.7.2	非破壊試験の種類と概要	193
35	1.7.3	超音波探傷試験による検査か所	193
36	2.	建方	195
37	2.1	建方計画	195
38	2.1.1	建方方法	195
39	2.1.2	建方機械	197
40	2.1.3	搬入計画	198
41	2.1.4	自立の確認	198
42	2.1.5	足場計画	199

